

# 工事監理・施工状況報告書

検査機関名: [ ] 御中

申請者	氏名	印
	住所	電話 ( )
工事監理者	事務所名	級建築士事務所 ( ) 登録第 号
	資格・氏名	印 級建築士(大臣 知事) 第 号
	所在地	電話 ( )

(工事監理者がいない場合は、工事施工者が記名・押印してください。)

(申請者が工事監理者と同じの場合は工事監理者欄の記名・押印は不要です。)

私は、フラット35の竣工済特例を申請するに当たり、次の施工内容が設計図書等のとおりであることを報告します。

建物の名称			
建築場所			
確認済年月日・番号		平成 年 月 日	番号 ( )
検査済年月日・番号		平成 年 月 日	番号 ( )
工事概要	床面積	m <sup>2</sup>	敷地面積 m <sup>2</sup>
	構造	木造 準耐火 耐火	階数 地上 階 地下 階
	戸建型式	一戸建て 連続建て 重ね建て	工法 在来木造 枠組壁工法 その他
	フラット35Sの希望	有 有の場合は、フラット35S用の「工事監理・施工状況報告書」を添付すること。ただし、省エネルギー性(1)、耐久性・可変性(特に優良な住宅基準)及びバリアフリー性の場合は不要です。	

項目	施工内容	写真の有無	適合証明検査機関確認欄
共通	断熱工事	屋根・天井(種類 厚さ mm) 壁(種類 厚さ mm) 床(種類 厚さ mm) 防湿層( )	有 適 不適
	土台(木造の場合)	樹種又は薬剤処理 ( )	有 適 不適
木造(耐久性)	床下防湿	厚さ( )cmのコンクリート 厚さ( )mmの防湿フィルム	有 適 不適
	木部の防腐・防蟻措置	外壁の軸組(下地材を含む)のうち、地面から1m以内の部分 耐久性の高い樹種 ( ) 薬剤処理 ( ) 外壁通気層構造 ( ) その他 ( )	有 適 不適
	基礎内周部の地盤の防蟻措置	防蟻措置が不要な地域(2) 鉄筋コンクリート造のべた基礎 コンクリートが基礎内周部等に打設 土壌処理	有 適 不適
	浴室等の防水措置	(浴室) 浴室ユニット その他( ) (脱衣室) 防水上有効な仕上げ その他( )	有 適 不適
準耐火構造・耐火構造(3)	屋根の裏側・屋根直下の天井	防火被覆材の種類 厚さ mm)	有 適 不適
	天井	防火被覆材の種類 厚さ mm)	有 適 不適
	梁	防火被覆材の種類 厚さ mm)	有 適 不適
	外壁	(室内側 防火被覆材の種類 厚さ mm)	有 適 不適
		(屋外側 防火被覆材の種類 厚さ mm)	有 適 不適
	軒裏	防火被覆材の種類 厚さ mm)	有 適 不適
	内壁	防火被覆材の種類 厚さ mm)	有 適 不適
	柱	防火被覆材の種類 厚さ mm)	有 適 不適
	床	防火被覆材の種類 厚さ mm)	有 適 不適
階段	(仕様 厚さ mm)	有 適 不適	
その他		有 適 不適	

注) 申請者、工事監理者又は工事施工者は、太枠で囲われたところをチェック又は記入してください。

- 認定低炭素住宅であることを証する書類、「住宅事業建築主基準に係る適合証」及び「省エネ住宅ポイント対象住宅証明書」を提出する場合に限ります。
- 北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、新潟県、富山県、石川県及び福井県
- 準耐火構造・耐火構造の場合は対象事項に限り記入してください。